

木床 教室のそうじ - **初めて** の樹脂ワックス塗布

用意するもの

 <p>教室や廊下・階段に最適なすべりにくく安全な樹脂ワックス</p>	 <p>環境に優しく洗浄力に優れた床面専用の中性洗剤</p>	 <p>土砂を除去するための自在ホウキと文化ちりとり</p>	 <p>洗剤塗布用に専用のモップを用意</p>	 <p>洗剤バケツと水バケツを用意 ぞうきんも数枚用意</p>
 <p>誰にでも簡単に取り扱いえる安全なポリッシャー (床洗浄機械)</p>	<p>あると便利</p>  <p>汚水の回収を効率的に行える吸水バキューム</p>	<p>あると便利</p>  <p>送風乾燥機 充分な風量で乾きの悪い雨天でも乾燥を早められる</p>	 <p>ワックス専用ラーグ 水拭き専用ラーグ</p> <p>水拭き・ワックス塗布が効率よく行えるモップハンドルと各種替えラーグ</p>	 <p>ハンドパッド 洗浄パッド (赤)</p> <p>洗浄補助ツール ポリッシャー用洗浄パッドと、隅の洗浄に適したツール</p>

そうじのポイント

1. 土砂・ホコリの除去
2. 洗剤による洗浄・水拭き3回・乾燥
3. ワックス塗布・乾燥
4. ワックス再塗布・乾燥

※ワックスを塗布していない場合、床面に汚れがしみ込んでいるので、**汚れが除去しきれない**と仕上がりが悪くなります。

1



机・教壇などを教室の外へ運び出し、床のゴミやほこりをきれいに取ります。

2



ECO-200を50倍に希釈し、塗り広げます。

3



ポリッシャーに洗浄パッド(赤)を取り付け、まんべんなく洗浄を行います。

4



吸水バキュームで汚水回収します。バキュームがない場合はモップなどで吸い取ります。
※洗浄後、直ちに汚水を回収

5



固く絞ったモップで床全体を3回水拭きします。

6



30分以上乾燥させます。

7



モップで樹脂ワックスを浸み込ませ、木目に沿って塗ります。
※一教室当り1Lが目安です

8



樹脂ワックスが乾くまで歩かないでください。

9



完全に乾燥させます。(30～40分程度、雨の日などの乾きの悪い日は1.5倍位長めにします。)

10



再度樹脂ワックスを塗り拡げます。一教室当り1Lが目安です。

11



床面が完全に乾くのを待って、机などを元に戻します。

※ご注意：学校のイメージのため子どものイラストですが、この作業は大人が行ってください

注意すること

1. 雨の日や気温が低い日はワックスの乾きが悪く、仕上がりに影響しますのでできるだけ天気の良い日に行います
2. 木床のため、洗剤を濡らし過ぎないようにし、洗浄後は直ちに汚水を回収します
3. 洗剤モップや水拭きモップ、ワックスモップは別々に用意します
4. ポリッシャーがない場合は、デッキブラシなどで汚れを落とします
5. 樹脂ワックスはモップに浸み込ませてから塗布します(木床の溝から樹脂ワックスが浸み込まないように塗ります)
6. 樹脂ワックスを塗る時、ゴシゴシ擦るような塗り方はしてはいけません(仕上がりを悪くします)
7. 樹脂ワックスが乾くまでは歩いたり、物を置かないようにします。

※UV樹脂加工された木床には、密着性に優れたフローリング専用樹脂ワックス「ハイテックフローリングコート」を塗ることをお勧めします。

※油加工された木床や油性ワックスなどロウを主成分としたワックスが塗られた木床の場合、樹脂ワックスを塗ることはできません。



木床 教室のそうじ - 学期末・年度末 の樹脂ワックス塗布

用意するもの

 <p>教室や廊下・階段に最適なすべりにくく安全な樹脂ワックス</p>	 <p>ロウの除去性に優れ、日常の多目的洗剤としても使用できるアルカリ洗剤</p>	 <p>土砂を除去するための自在ホウキと文化ちりとり</p>	 <p>洗剤塗布用に専用のモップを用意</p>	 <p>洗剤バケツと水バケツを用意 ぞうきんも数枚用意</p>
 <p>誰にでも簡単に取り扱いえる安全なポリッシャー(床洗浄機械)</p>	<p>あると便利</p>  <p>汚水の回収を効率的に行える吸水バキューム</p>	<p>あると便利</p>  <p>送風乾燥機 充分な風量で乾きの悪い雨天でも乾燥を早められる</p>	 <p>ワックス専用ラーグ 水拭き専用ラーグ</p> <p>水拭き・ワックス塗布が効率よく行えるモップハンドルと各種替えラーグ</p>	 <p>ハンドパッド 洗浄パッド(茶)</p> <p>洗浄補助ツール ポリッシャー用洗浄パッドと、隅の洗浄に適したツール</p>

そうじのポイント

1. 土砂・ホコリの除去
2. 洗剤による洗浄・水拭き3回・乾燥
3. ワックス塗布・乾燥
4. ワックス再塗布・乾燥

※作業は廊下より先に行います。

廊下を先に行くとせっかくきれいにしてもまた廊下が汚れてしまいます。

1



机・教壇などを教室の外へ運び出し、床のゴミやほこりをきれいに取ります。

2



NEWプロインパクトを50倍に希釈し塗り広げます。

3



ポリッシャーに洗浄パッド(茶)を取り付け、ゆっくり丁寧に洗浄を行います。

4



壁際などポリッシャーが当たらない部分はハンドパッドで擦り落します。

5



吸水バキュームで汚水回収します。バキュームがない場合はモップなどで吸い取ります。
※洗浄後、直ちに汚水を回収

6



固く絞ったモップで床全体を3回水拭きします。

7



30分以上乾燥させます。

8




ワックスモップで樹脂ワックスをまんべんなく塗り扱げます。
※一教室当り1Lが目安です

9



樹脂ワックスが乾くまで歩かないでください。

10



完全に乾燥させます。(30～40分程度、雨の日などの乾きの悪い日は1.5倍位長めにします。)

11



再度樹脂ワックスを塗り扱げます。一教室当り1Lが目安です。

12



床面が完全に乾くのを待って、机などを元に戻します。

※ご注意：学校のイメージのため子どものイラストですが、この作業は大人が行ってください

注意すること

1. 雨の日や気温が低い日はワックスの乾きが悪く、仕上がりにも影響しますのでできるだけ天気の良い日に行います。
2. 木床のため、洗剤を濡らし過ぎないようにし、洗浄後は直ちに汚水を回収します
3. 洗剤モップや水拭きモップ、ワックスモップは別々に用意します
4. ポリッシャーがない場合は、デッキブラシなどで汚れを落とします
5. 樹脂ワックスはモップに浸み込ませてから塗布します(木床の溝から樹脂ワックスが浸み込まないように塗ります)
6. 樹脂ワックスを塗る時、ゴシゴシ擦るような塗り方はしてはいけません(仕上がりを悪くします)
7. 樹脂ワックスが乾くまでは歩いたり、物を置かないようにします

※ハクリ作業は木床を傷めることがありますので、ハクリ作業の代わりに本作業(アルカリ性洗剤と研磨力ある洗浄パッドによる洗浄)を行います。どうしてもハクリ作業が必要な場合は、当社担当営業までご連絡ください。

